

第38回関東バトントワリングコンテスト

実施要項



日 程	2025 年 6 月 14 日 (土)
	2025 年 6 月 15 日 (日)
会 場	千葉ポートアリーナ
主 催	日本バトン協会関東支部

目 次

大会概要	P 3 ～ 4
共通実施規定	P 5 ～ 6
実施規定 両日実施競技	
・ 全国共通規定演技	P 7 ～ 8
・ 関東 6 種目 入門・初級・中級・上級	P 9 ～ 1 0
・ 6 種目選手権	P 1 1 ～ 2 0
実施規定 学校団体の部	
・ 学校団体選手権（6 種目選手権）	P 2 1 ～ 2 2
実施規定 一般団体の部	
・ 関東オープン（キンダー部門）	P 2 3
・ 関東オープン（6 種目選手権）	P 2 4 ～ 2 5
各種申し込みについて	P 2 6 ～ 2 7

2025年6月14日（土） 11：00～19：00（予定）

【学校団体の部】

- ・ 全国共通規定演技
- ・ 関東6種目
 - ソロトワール（入門・初級・中級・上級）
 - トゥーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール（初級・中級・上級）
 - スリーバトン（初級・上級）
- ・ 学校団体選手権（6種目選手権）

【学校団体の部・一般団体の部】

- ・ 6種目選手権 準決勝

2025年6月15日（日） 10：00～19:00（予定）

【学校団体の部・一般団体の部】

- ・ 全国共通規定演技

【一般団体の部】

- ・ 関東6種目
 - ソロトワール（入門・初級・中級・上級）
 - トゥーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール（初級・中級・上級）
 - スリーバトン（初級・上級）
- ・ 関東オープン（キンダー部門）
- ・ 関東オープン（6種目選手権）

【学校団体の部・一般団体の部】

- ・ 6種目選手権 決勝

大会概要

【大会名称】 第38回関東バトントワーリングコンテスト

【開催日時】 学校団体の部・一般団体の部

2025年6月14日(土)11:00～19:00(予定) 全国共通規定演技
関東6種目(入門～上級)
学校団体選手権(6種目選手権)
6種目選手権 準決勝

学校団体の部・一般団体の部

2025年6月15日(日)10:00～19:00(予定) 全国共通規定演技
関東オープン(キンダー部門)
関東6種目(入門～上級)
関東オープン(6種目選手権)
6種目選手権 決勝

【開催会場】 千葉ポートアリーナ

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 1-20



【主催】 日本バトン協会関東支部

【大会事務局】 〒124-0024 東京都葛飾区 1-42-11 中屋ビル 304 大会事務局

【後援】 千葉県・千葉県教育委員会・(公財)千葉県体育協会
(申請予定) 千葉市・千葉市教育委員会・千葉市体育協会・一般社団法人日本バトン協会

【主 旨】 当支部は、学校や地域社会においてスポーツとしての競技バトンの普及発展及び資質の向上を推進しております。又、バトントワーリングの持つ芸術スポーツとしての特性がその活動を通して青少年の心身の健全な育成に貢献し、広く受け入れられております。

本大会は、一日目に学校団体の部、二日目に一般団体の部とし、関東各地のバトントワラーが一堂に集い、親睦を図ると共に初心者から選手権まで段階を経て正確な技術を習得し、可能性を広げることができる夢のある大会を目標としています。

【参加団体説明会&ハラスメント研修会】

日時 2025 年 5 月 27 日（火） 18:30～20:00（受付 18:00）

北とぴあ ペガサスホール

〒144-0002 東京都北区王子 1-11-1

共通実施規定

1. 出場資格

- (1) 参加者は 2025 年 4 月 15 日 (火) 現在、一般社団法人日本バトン協会に 2025 年度構成員登録をしていること。 登録申込先 一般社団法人日本バトン協会事務局
 *参加者は、大会事務局に期日〔2025 年 4 月 15 日 (火)〕までにメールにて申し込むこと。
- (2) 参加者は、参加費を記入見本に従って郵便局備付の振込取扱票にて 2025 年 4 月 15 日 (火) までに振込むこと。
- (3) 参加者は、参加に際し、2025 年度一般社団法人日本バトン協会登録ワッペンを着装のこと。
 *大会当日に未着装の場合は入館できない事もある。
- (4) 選手エントリー数は全て自由とする。
 但し、出場順の調整は不可とする。
- (5) ペアのメンバーは、関東支部内であれば複合を認める。
 尚、どちらの団体から出場するかは任意とする。
- (6) 6 種目選手権への出場は一般団体・学校団体に重複登録選手はどちらか一つの団体からのエントリーとする。
- (7) 参加団体は、代表者 1 名以上が「参加団体説明会&ハラスメント研修会」に出席すること。
 ※ハラスメント防止措置の一環として研修を行うことは法的義務を果たす手段の一つです。関東支部では全ての参加者が安心して活動できる環境づくりに不可欠と考え、参加団体に向け研修会を行います。
 円滑な運営やトラブル防止に役立つ有益な情報を共有するため、参加団体の出席を必須とします。
- (8) 大会申込みに不備があった場合には出場できない事もある。

2. 演技順に関する規定

- (1) 演技順は、大会実行委員会により決定する。

3. 表彰に関する規定

- (1) 表彰は、次の通りとする。
 - ① 全国共通規定演技及び関東 6 種目 入門・初級・中級・上級においては、金・銀・銅にて表彰し、賞状とメダルを授与する。
 - ② 学校団体選手権 (6 種目選手権)・関東オープン (6 種目選手権) においては、原則として各部門共 5 位までを入賞として賞状を授与し、1 位には副賞を授与する。
 - ③ 関東オープン (キンダー部門) においては、すべて優秀賞を授与する。
 - ④ 6 種目選手権においては、原則として各部門共 8 位までを入賞とし、賞状及び副賞を授与する。

4. 競技におけるアクシデントに関する規定

- (1) 大会期間中のアクシデント (体調不良、怪我、演技中にバトンが折れる) について再演技の判断は、実行委員長・審査員長・団体責任者・本人が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は、演技を行った所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は演技を行ったところを採点対象とする。
 演技コートにいない場合は棄権とみなす。

5. その他

- (1) 大会の主旨に反する行為を行った場合、警告又は次回大会に出場できない場合もある。
- (2) 本実施要項の主旨を変更することなく、大会実行委員会において加除訂正を行うことができる。
- (3) 千葉県、千葉市行政及び千葉ポートアリーナより使用中止発令が出た場合は開催を中止といたします。
- (4) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、一般社団法人日本バトン協会関東支部が総合的に判断し

延期または中止する場合がある。尚、参加団体、観客、大会関係者の安全性と支援を意図することを目的とし実施要項を一部変更することもある。

1. 出場資格

(1) 【学校団体の部】

一般社団法人日本バトン協会の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校の学校区分に団体加盟登録している団体の構成員であること。

【一般団体の部】

一般社団法人日本バトン協会の一般区分として団体加盟登録している団体の構成員であること。

(2) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りにする。 ※性別区分は行わない。

【学校団体の部】

①小学校低学年 ②小学校高学年 ③中学校 ④高等学校 ⑤大学・専門学校

【一般団体の部】

①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りにする。

入門・初級・中級・上級

4. 演技に関する規定

(1) 演技人数 … 1名

(2) 演技に使用するバトン … 1本

(3) 演技スペース … 縦7m×横7mを目安とするが、会場によって、また級・年齢によって若干狭くなる場合もある。

(4) 課題曲(時間) … レインボーマーチ(1分)

(5) 演技内容

① 入門 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～5級の内容)

② 初級 全国共通規定演技の振り付け (技能ライセンス6級～3級の内容)

③ 中級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～2級の内容)

④ 上級 全国共通技能演技の振り付け (技能ライセンス6級～1級の内容)

(6) コスチューム(衣装) 自由(スポーツイメージであることが望ましい)

5. 審査に関する規定

(1) 成績は次の通りとする。

金・銀・銅にて決定する。

(2) 審査員は1名とする。

両日実施競技

◇審査基準

	A+・A・A-	B+・B・B-	C+・C・C-
バトンテクニック	操作を理解し 正確に実施している	操作は理解している が 実施は不安定である	操作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい操法 一定なリズム 正確なパターン なめらかなトワール			
ボディテクニック	動作を理解し 正確に実施している	動作は理解している が 実施は不安定である	動作の理解が未熟で 実施は不正確である
正しい姿勢 意識あるフリーハンド 正しいフットワーク 正しいボディワーク			
パフォーマンス	自信ある演技	自信のある演技に 持続性がない	自信のある演技に 欠ける
自信ある演技 楽しい表情の演技 身だしなみ			
総合評価	金	銀	銅

◇評価基準

金賞	…	バトンテクニックがAで、他の2項目にCがない場合
銅賞	…	バトンテクニックがBで、他の2項目がCの場合 バトンテクニックがCの場合
銀賞	…	上記以外

両日実施競技

実施規定 / 関東6種目 入門・初級・中級・上級

1. 出場資格

(1) 【学校団体の部】

一般社団法人日本バトン協会の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校の学校区分に団体加盟登録している団体の構成員であること。

【一般団体の部】

一般社団法人日本バトン協会の一般区分として団体加盟登録している団体の構成員であること。

(2) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 部門に関する規定

(1) 部門は次の通りとする。※性別区分は行わない。

【学校団体の部】

● ソロトワール

①小学校低学年 ②小学校高学年 ③中学校 ④高等学校 ⑤大学・専門学校

● トゥーバトン／スリーバトン／ペア／ソロストラット／ダンストワール

①小学校低学年 ②小学校高学年 ③中学校 ④高等学校 ⑤大学・専門学校

【一般団体の部】

● ソロトワール

①U-6 (未就学) ②U-9 (小学校低学年) ③U-12 (小学校高学年)
④U-15 (中学校) ⑤U-18 (高等学校) ⑥O-19 (大学・一般)

● トゥーバトン／スリーバトン／ペア／ソロストラット／ダンストワール

①U-9 (小学校低学年) ②U-12 (小学校高学年) ③U-15 (中学校)
④U-18 (高等学校) ⑤O-19 (大学・一般)

*未就学部門については、ソロトワール入門・初級・中級・上級のみ行う。

3. 種目に関する規定

(1) 種目は次の通りとする。

- ソロトワール 入門・初級・中級・上級
- トゥーバトン 初級・中級・上級
- スリーバトン 初級・上級
- ペア 初級・中級・上級
- ソロストラット 初級・中級・上級
- ダンストワール 初級・中級・上級

両日実施競技

4. 演技に関する規定

- (1) 演技内容は全日本選手権に準じるが、「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。

＊ ソロストラット、ダンストワール初級・中級において、サンプルルーティーン活用も可とする。

＊ ソロトワール・トゥーバトン・スリーバトン・ペアにおけるオープニングサリュート及びエンディングサリュートは自由とする。

- (2) 課題曲(時間)は次の通りとする。

● ソロトワール	入門・初級	[明日へのステップ	1分10秒]
	中級・上級	[Two Baton・Three Baton & Pair Special	約1分30秒]
● トゥーバトン	初級	[明日へのステップ	1分10秒]
	中級・上級	[Two Baton・Three Baton & Pair Special	約1分30秒]
● スリーバトン	初級	[明日へのステップ	1分10秒]
	上級	[Two Baton・Three Baton & Pair Special	約1分30秒]
● ペア	初級	[明日へのステップ	1分10秒]
	中級・上級	[Two Baton・Three Baton & Pair Special	約1分30秒]
● ソロストラット	初級	[明日へのステップ	1分10秒] (イントロダクション8拍・L字32拍・プレゼンテーション32拍・ フォワードモーション56拍・エンディング8拍)
	中級・上級	[栄光へのマーチ	約1分30秒] (全日本選手権に準じ、フォワードモーション96拍・ エンディング16拍)
● ダンストワール	初級	[Summer Rain	1分]
	中級・上級	[輝きの時	約1分34秒]

5. 審査内容

- (1) 「関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き」(2017年度改定版)を参照する。
※審査は音楽の最終音までとする。

6. 審査に関する規定

- (1) 成績は次の通りとする。

① 入門・初級・中級・上級においては金・銀・銅にて決定する。

- (2) 審査員は1名とする。

両日実施競技

実 施 規 定

／ 6 種 目 選 手 権

1. 出場資格

- (1) 6 種目選手権への出場は一般団体・学校団体に重複登録選手はどちらか一つの団体からのエントリーとする。
- (2) 選手のエントリー数は自由とする。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

- (1) 種目は次の通りとする。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| ①ソロトワール | ②トゥーバトン | ③スリーバトン |
| ④ペア | ⑤ソロストラット | ⑥ダンストワール |

- (2) 部門は次の通りとする。※未就学は含まない。

【ソロトワール】

- | | |
|----------|---|
| ①女子 U-9 | (2016 年 4 月 2 日～2019 年 4 月 1 日) |
| ②女子 U-12 | (2013 年 4 月 2 日～2016 年 4 月 1 日) |
| ③女子 U-15 | (2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日) |
| ④男子 U-12 | (2013 年 4 月 2 日～2019 年 4 月 1 日) |
| ⑤男子 U-15 | (2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日) |
| ⑥女子 U-18 | (2007 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日) |
| ⑦女子 U-22 | (2003 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日) |
| ⑧女子 O-23 | (～2003 年 4 月 1 日) |
| ⑨男子 U-18 | (2007 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日) |
| ⑩男子 O-19 | (～2007 年 4 月 1 日) |

【トゥーバトン・スリーバトン】

- | | |
|----------|---|
| ①女子 U-12 | (2013 年 4 月 2 日～2019 年 4 月 1 日) |
| ②女子 U-15 | (2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日) |
| ③男子 U-12 | (2013 年 4 月 2 日～2019 年 4 月 1 日) |
| ④男子 U-15 | (2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日) |
| ⑤女子 U-18 | (2007 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日) |
| ⑥女子 U-22 | (2003 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日) |
| ⑦女子 O-23 | (～2003 年 4 月 1 日) |
| ⑧男子 U-18 | (2007 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日) |
| ⑨男子 O-19 | (～2007 年 4 月 1 日) |

【ペア・ソロストラット・ダンストワール】

- | | |
|-------|---|
| ①U-12 | (2013 年 4 月 2 日～2019 年 4 月 1 日) |
| ②U-15 | (2010 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日) |
| ③U-18 | (2007 年 4 月 2 日～2010 年 4 月 1 日) |
| ④U-22 | (2003 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日) |
| ⑤O-23 | (～2003 年 4 月 1 日) |

両日実施競技

※性別区分を行わない。

※ペア部門について

2人の内、年齢が上の人の部門とする。

③～⑤においては年齢が下の選手の生年月日は2013年4月1日までとする。

3. 審査に関する規定

- (1) 審査員長1名、副審査員長は1～2名とし、審査の円滑な遂行を統括する。
- (2) 審査員は3名、ペナルティ審査員1名とする。
- (3) 審査方法は、全日本選手権の審査方式で行う。

【 6種目の審査は部門にかかわらず下記の5つのレベルで評価 】

フェア	[0.0～2.9]	基本的なトワリングとボディワークの習得レベル
アベレージ	[3.0～4.9]	基本から展開が見られるレベル
グッド	[5.0～6.9]	3モードでの展開が見られ、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
エクセレント	[7.0～8.9]	正確で、質の高いトワリングとボディワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル
スペリア	[9.0～10.0]	すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

4. 順位に関する規定

- (1) 順位の決定は次のとおりとする。
 - ① 各部門共参加人数により準決勝・決勝を行う。
 - ② 審査員の評点（10点法小数点第2位まで）からペナルティを差し引いたものを得点とし、得点より席次点を算出する。席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 複数コートにおいての決勝進出者は得点合計の高い方を上位とする。
 - ④ 各部門共準決勝において席次が同点の場合は、同位者のみ全審査員の得点合計を行い、8名（10名）の決勝進出者を決定する。複数コートで準決勝を行った部門においては、決勝進出者を12名とする。尚、8位（10位）・12位が2名以上同点同位の場合は、8位（10位）・12位全員が決勝に進出する。
 - ⑤ 各部門共決勝の成績により8位までの順位を決定する。尚、同位者が出た場合は、次の手順に従って順位を決定する。
 - (ア) 審査員の評点からペナルティの点を引いた得点合計の高い方を上位とする。
 - (イ) (ア)の方法によっても尚、同点になった場合は同位とし、次位を空位にする。
 - (ウ) 決勝を棄権した場合は、決勝の最下位とする。

5. コスチュームに関する規定

〔ソロトワール/トゥーバトン/スリーバトン/ペア/ソロストラット共通〕

自由（女子パンツスタイル不可）

〔ダンストワール〕

自由（小道具、帽子着用は不可）

両日実施競技

【ソロトワール】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1 名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 1 本
- (3) 演技スペース … 縦 10m×横 12mの広さを目安とする。
- (4) 課題曲（時間） … Valiant Edge （約 1 分 45 秒） ※2023 年度に変更。
- (5) 演技内容 … 1 本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 … 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

I. イントロダクション（オープニング サリュートは自由）

II. 3 モード

{	エーリアル	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]
	ロー ル	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]
	コンタクト マテリアル	[バーティカル・フラット(ホリゾンタル)]

III. エンディング(エンディング サリュートは自由) ※フロアワークは組み入れない方が望ましい。

- (6) リストリクション … 対象：女子 U-9・U-12

（技の制限）

男子 U-12

エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と

全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・3 モードのバランス／両手使い

② ディフィカルティー

・バトントワーリングとボディワークの困難度／リリース／レセプション／リードイン／
フォロースルー／コネクション

(2) 実施

① テクニック

・バトントワーリングの正確さ／ボディワークの正確さ／バトントワーリングの熟練度・質／
ボディワークの熟練度・質／リズム・タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペリション

・プロジェクション(意気込み)／ダイナミックさ／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／
リカバリー能力/観客や審査員に対する一体感

③ スピード

・バトンの回転だけではなく、全体を通しての一貫したスピード／スピードコントロール

- (3) ペナルティ … ※ペナルティ 審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ … 1 本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 … 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション … 1 回につき 0.2 点減点

両日実施競技

【トゥーバトン】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン2本
- (3) 演技スペース … 縦10m×横12mの広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) … Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 演技内容 … 2本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- I. コンタクト マテリアル (2本のバトンを身体の近くで行うトワール)
- II. ロール (両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高く、もう1本がロールの組み合わせ)
- III. ハイ ロー (空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエーリアル。又は1本が高くもう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ)
- IV. ダブル トス トリック (2本同時に空中ヘトス)
- V. ジャグル (片手で継続的なリリースとキャッチ。 例：片手で2本のバトンを交互にトス)
- VI. シャワー (両手で継続的なリリースとキャッチ。例：1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ)
- VII. コンプレックス トリック (複雑なトリック・リリース・レセプション)
- (6) リストリクション … 対象：女子 U-12 男子 U-12
(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・コンタクト マテリアル／ロール／ハイ ロー／ダブル トス トリック／ジャグル／シャワー／コンプレックス トリック

② ディフィカルティー

・バトントワリングとボディワークの困難度／リリース／レセプション／リードイン／フォロースルー／コネクション

(2) 実施

① テクニック

・バトントワリングの正確さ／ボディワークの正確さ／トゥーバトンの熟練度、質／ボディワークの正確さ熟練度、質／リズム、タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスプレッション

・プロジェクション(意気込み)／ダイナミックさ／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／リカバリー能力／観客や審査員に対する一体感

③ スピード

・バトンの回転だけではなく全体を通しての一貫したスピード／スピードコントロール

両日実施競技

- (3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。
- ア) ドロップ …… 1 本につき 0.1 点減点
 - イ) 転倒 …… 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点
 - ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)
 - エ) リストリクション …… 1 回につき 0.2 点減点

両日実施競技

【スリーバトン】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 3本
- (3) 演技スペース … 縦 10m×横 12m の広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) … Two Baton・Three Baton & Pair Special (約 1 分 30 秒)
- (5) 演技内容 … 3本のバトンを使って技術を競う。

ルーティーン構成

- I. カスケード (左右交互に行われるリリースとキャッチ)
- II. シャワー (両手による継続的なリリースとキャッチ)
- III. ジャグル (片手による継続的なリリースとキャッチ)
- IV. ダブルトスーシングルトス(2本同時に空中ヘトスし、それとコーディネーションして残りもう1本を続いてトスする)
- V. ハイロー (高いエアーの下でトゥーバトンの技を行うこと)
- VI. スタックス (高いエアーの下に低いエアーを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う)
- VII. トリプルトス(3本のバトンが同時に空中にある状態のこと)
- (6) リストリクション … 対象：女子 U-12 男子 U-12
(技の制限) エアーにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・シークエンスの広がりと変化、それらのミックス／両手使い／コンタクトマテリアル、ロール／パターン、プレーン、ディレクションの扱い方

② ディフィカルティー

・密度／リリース、レセプションの困難度／リスク／エアー

(2) 実施

① テクニック

・バトントワーリングの精密さ、安定感／コレクション／リズム、タイミングのコントロール／バトントワーリングとボディワークのブレンド及びスピード／フォロースルー、パターンチェンジ、レボリューションの正確さ

② パフォーマンス&エクスペッション

・エンターテインメント性／持続力とスタミナ／自信のある演技／リカバリー能力

③ デマンド

・継続性／同時責任性／ビジュアルトラッキング／空間構成能力

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ … 1本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 … 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点

(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション … 1 回につき 0.2 点減点

両日実施競技

【ペア】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 2名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン2本(各1本)
- (3) 演技スペース … 縦10m×横12mの広さを目安とする
- (4) 課題曲(時間) … Two Baton・Three Baton & Pair Special (約1分30秒)
- (5) 演技内容 … 2人でバトンとボディワークの調和した技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

・ソロトワールと同様であるが、エクスチェンジなどペア要素を重視したもので構成する。

※ 2人がソロトワールの同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

- (6) リストリクション … 対象：U-12
(技の制限) エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① バラエティー

・3モードのバランス／エクスチェンジ／ペアワーク／フロアパターン

② ディフィカルティー

・バトントワーリングとボディワークの困難度／シンクロナイズーション(同時性)の困難度／
コーディネーション(組み合わせ)の困難度

(2) 実施

① テクニック

・バトントワーリングの正確さ／ボディワークの正確さ／バトントワーリングの熟練度、質／
ボディワークの熟練度、質／ペアのコントロール／リズム、タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

・ペアとしての責任／プロジェクション(意気込み)／持続性(忍耐力とスタミナ)／自信のある演技／
リカバリー能力

③ スピード

・バトントワーリングの一貫したスピード／二人の統一したスピード

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ … 1本につき0.1点減点

イ) 転倒 … 部分転倒1回につき0.1点減点 全転倒1回につき0.2点減点

ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション … 1回につき0.2点減点

両日実施競技

【ソロストラット】

1. 演技に関する規定

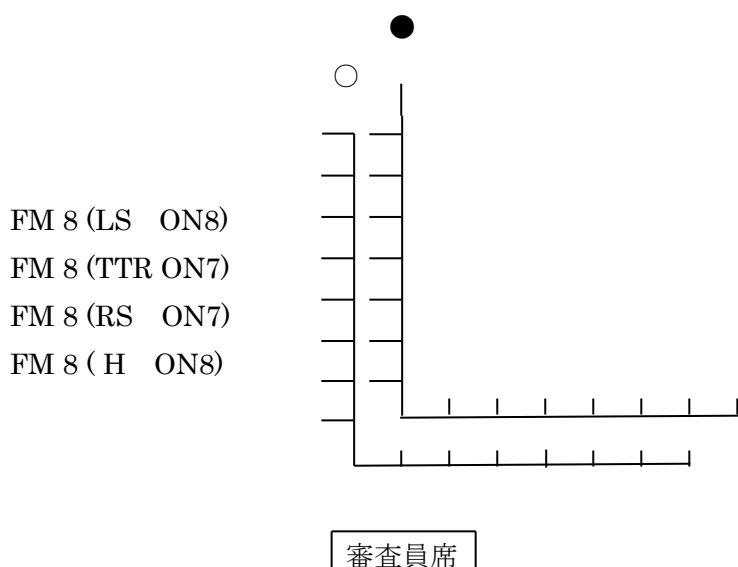
- (1) 演技人数 … 1 名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 1 本
- (3) 演技スペース … 縦 10m×横 15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある。
- (4) 課題曲（時間） … 栄光へのマーチ（約 1 分 30 秒）
- (5) 演技内容 … マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

- I. イントロダクション 8 拍
- II. ミリタリーストラット 32 拍
- III. プレゼンテーション 32 拍
- IV. フォワードモーション 96 拍
- V. エンディング 16 拍

構成内容

- I. イントロダクション
 - ・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作(アテンション・サリュート等)
- II. ミリタリーストラット(ダブルL字ストラット)
 - ・足の動き…審査員に向かってベーシックストラット(腿は、床と平行になる)で 8 拍前進、8 歩目(右足)を踏み出すと同時に右足を軸にして左に 90 度方向変換、新方向へ左足より 7 拍前進、7 歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで 180 度方向変換、右足より 8 拍前進、8 歩目(左足)を踏み出すと同時に左足を軸にして右に 90 度方向変換、審査員を後ろにし、8 拍前進、9 歩目で右足を左足に揃える。



- ・右手は、ビートタイム(拍子をとる)〔指揮杖でバンドを指揮するような動作〕
- ・左手は、指を揃えて左腰におく。

両日実施競技

- ・足は、ベーシックストラット
- ・背中是一直ぐ正面(進行方向)を向く顔は引き締める。

III. プレゼンテーション

- ・自由に表現できるセクション

IV. フォワードモーション

- ・ビートに合わせてパレードを先導するように前進しながらバトンと優雅なボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション
- ・奇数は左足、偶数は右足でステップする。
- ・ダブルイリュージョンは踏みかえること。

V. エンディング

- ・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

(6) リストリクション …… 対象：U-12

(技の制限)

エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

- ① イントロダクション・ミリタリーストラット
 - ・ビートタイム／ミリタリースタイル／ベーシックストラット
- ② プレゼンテーション・エンディング
 - ・バトントワーリングとボディワークのバラエティー／バトントワーリングとボディワークのディフィカルティー／バトントワーリングとボディワークのオリジナリティー
- ③ フォワードモーション
 - ・バトントワーリングとボディワークの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー／バトントワーリングとボディワークの組み合わせのオリジナリティー／フロアデザイン

(2) 実施

- ① テクニック
 - ・バトントワーリングとボディワークの調和と正確さ／シャープさ、柔軟性、優雅さ／リズムのとり方／ボディコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
 - ・パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力
- ③ アウトオブステップ
 - ・フォワードモーションでの足踏みの踏み間違え

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

- ア) ドロップ …… 1本につき 0.1 点減点
- イ) 転倒 …… 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点
- ウ) アンダータイム …… 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 3 2 拍を超えた場 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)
- エ) リストリクション …… 1 回につき 0.2 点減点

両日実施競技

【ダンストワール】

1. 演技に関する規定

- (1) 演技人数 … 1 名
- (2) 演技に使用するバトン … レギュラーバトン 1 本
- (3) 演技スペース … 縦 10m×横 15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある。
- (4) 課題曲(時間) … U-12・U-15 輝きの時(約 1 分 34 秒)
U-18以上 Celebration (約 1 分 33 秒)
- (5) 演技内容 … バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う。

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーン構成する。

- ・ 音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する

- (6) リストリクション … 対象：U-12
(技の制限) エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上と
全てのアクロバティック空中動作を禁止

2. 審査内容

(1) 内容

① コレオグラフィー

- ・ バトントワリングとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成、振り付け／
チェンジオブペース／フロアの使い方、ステージング

② バトントワリングとダンスワークのブレンド

- ・ バトントワリングのバラエティー、ディフィカルティー／ダンスワークのバラエティー、ディフィカルティー／バトントワリングとダンスワークのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／オリジナリティー

(2) 実施

① テクニック

- ・ バトントワリングとボディワークの正確さ、明確さ／動きの熟練度、質／リズム、タイミング／
音楽との関わり、調和／ダンススキルの質／ボディコントロール

② パフォーマンス&エクスペリション

- ・ ショーマンシップ、エンターテインメント性／自信

(3) ペナルティ ※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ア) ドロップ … 1 本につき 0.1 点減点

イ) 転倒 … 部分転倒 1 回につき 0.1 点減点 全転倒 1 回につき 0.2 点減点

ウ) アンダータイム … 出遅れ、途中の振り忘れ、曲余り合計 32 拍を超えた場合 0.2 点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まれない)

エ) リストリクション … 1 回につき 0.2 点減点

学校団体の部

実施規定

／学校団体選手権（6種目選手権）

1. 出場資格

- (1) 一般社団法人日本バトン協会の小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校の学校区分に団体加盟登録している団体の構成員であること。
- (2) 選手のエントリー数は自由とする。
※同種目で6種目選手権へエントリー可。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

- (1) 種目は次の通りとする。※6種目全て性別区分は行わない。
 - ①ソロトワール ②トゥーバトン ③スリーバトン
 - ④ペア ⑤ソロストラット ⑥ダンストワール
- (2) 部門は次の通りとする。

【ソロトワール】

- ①小学校低学年 ②小学校高学年 ③中学校 ④高等学校 ⑤大学・専門学校

【トゥーバトン／ スリーバトン／ ペア ／ソロストラット／ ダンストワール】

- ①小学校 ②中学校 ③高等学校 ④大学・専門学校

※ペア部門について

2人の内、年齢が上の人の部門とする。

③～④においては①と組むことはできない。

3. 演技に関する規定

- (1) 6種目選手権と同様とする。

4. 審査内容

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

5. 音楽に関する規定

- (1) 6種目選手権と同様とする。

ダンストワールにおいては、 小学校/中学校 「輝きの時」

高等学校/大学・専門学校 「Celebration」

6. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) 6種目選手権の審査方式で行う。

※実施規定 3～6 については、P12～P20 参照

学校団体の部

7. 審査に関する規定

- (1) 審査員は2名、ペナルティ審査員1名とする。
- (2) 審査方法は、全日本選手権の審査方式で行う。

8. 順位に関する規定

- (1) 順位の決定は次のとおりとする。
 - ⑥ 審査員の評点（10点法小数点第2位まで）からペナルティを差し引いたものを得点とし、得点の高い方を上位とする。
 - ⑦ 同位の場合は、審査員の評点が高い方を上位とする。

一般団体の部

実 施 規 定

／関東オープン（キンダー部門）

1. 年齢に関する規定

- (1) 未就学以下とする。

2. 演技に関する規定

- (1) イントロダクション アテンションから始める事。
- (2) ルーティーン構成は自由とする。
- (3) 1本のバトンを使用し、1人で演技する事。

3. 音楽に関する規定

- (1) 関東6種目入門・初級 課題曲 [明日へのステップ 1分10秒]

4. バトン及びコスチュームに関する規定

- (1) 自由とする。

一般団体の部

実施規定

／関東オープン（6種目選手権）

1. 出場資格

(1) 一般社団法人日本バトン協会の一般区分として団体加盟登録している団体の構成員であること。

(2) 選手のエントリー数は自由とする。

※同種目で6種目選手権へエントリー可。

(3) 関東6種目上級レベルの選手を目安とする。

(4) 前年度までの関東オープンの部において1位～3位の受賞者および6種目選手権入賞者は、同種目へのエントリーは不可とする。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

(1) 種目は次の通りとする。※6種目全て性別区分は行わない。

- ①ソロトワール ②トゥーバトン ③スリーバトン
④ペア ⑤ソロストラット ⑥ダンストワール

(2) 部門は次の通りとする。

【ソロトワール】

- ①U-9（小学校低学年） ②U-12（小学校高学年） ③U-15（中学校）
④U-18（高等学校） ⑤O-19（大学・一般）

【トゥーバトン／ スリーバトン／ ペア /ソロストラット／ ダンストワール】

- ①U-12（小学校） ②U-15（中学校）
③U-18（高等学校） ④O-19（大学・一般）

※ペア部門について

2人の内、年齢が上の人の部門とする。

③～④においては①と組むことはできない。

3. 演技に関する規定

(1) 6種目選手権と同様とする。

4. 審査内容

(1) 6種目選手権の審査方式で行う。

5. 音楽に関する規定

(1) 6種目選手権と同様とする。

ダンストワールにおいては、U-12・U-15 「輝きの時」

U-18・O-19 「Celebration」

6. バトン及びコスチュームに関する規定

(1) 6種目選手権の審査方式で行う。

※実施規定3～6については、P12～P20 参照

一般団体の部

7. 審査に関する規定

- (1) 審査員は 2 名、ペナルティ審査員 1 名とする。
- (2) 審査方法は、全日本選手権の審査方式で行う。

8. 順位に関する規定

- (1) 順位の決定は次のとおりとする。
 - ① 審査員の評点（10 点法小数点第 2 位まで）からペナルティを差し引いたものを得点とし、得点の高い方を上位とする。
 - ② 同位の場合は、審査員の評点が高い方を上位とする。

各種申込について

1. 参加申込

- (1) 参加の希望がある団体は下記のアドレスにメールにて参加申込書のフォーマットを請求すること。

E-Mail アドレス kanto38@tbz.t-com.ne.jp (大会事務局)

- (2) メールにて必要事項を全て打ち込み(団体情報・入力シート・エントリー別人数表&参加申込書)を
2025 年 4 月 15 日 (火) までにメールにて大会事務局へ申し込むこと。

※参加申込は一般社団法人日本バトン協会に構成員登録(更新)が済んでいることが必須です。従って、参加申込受付は 4 月 1 日の更新以降に受け付けます。それ以前の申込は受け付けませんのでご注意ください。

2. 参加費

★団体参加費 1,000 円

- (1) 参加費は記入見本に従って郵便振込用紙にて 2025 年 4 月 15 日(火)までに振込むこと。
(2) 一度納入された参加費は原則として払い戻しはしない。

★ソロトワール		★トゥーバトン ★スリーバトン ★ソロストラット ★ダンストワール		★ペア		★全国共通規定演技	
入門	3,000 円					入門	3,000 円
初級	3,000 円	初級	3,000 円	初級	5,000 円	初級	3,000 円
中級	4,500 円	中級	4,500 円	中級	6,000 円	中級	3,000 円
上級	4,500 円	上級	4,500 円	上級	6,500 円	上級	3,000 円
学校団体 選手権	5,000 円	学校団体 選手権	5,000 円	学校団体 選手権	6,500 円		
オープン	5,000 円	オープン	5,000 円	オープン	6,500 円		
選手権	5,500 円	選手権	5,500 円	選手権	7,500 円		
★ 関東オープン キンダー部門 2,000 円							

3. 入場券(自由席) (プログラム別売)

6 月 14 日(土) 前売一日券：1,500 円 当日券：2,000 円

6 月 15 日(日) 前売一日券：1,500 円 当日券：2,000 円

○学生券(小学生以上)：1,000 円 当日のみ販売

○未就学児：無料

(当日券は状況により販売できないこともある)

- (1) 参加者、団体責任者及び引率者以外は全員入場券を必要とする。
(2) 代金は別添の郵便振込用紙にて 2025 年 4 月 16 日(水)～5 月 20 日(火)までに振込むこと。
※入場券の入金受付は 4 月 16 日以降とします。
(3) 一度発行した入場券の返金及び再発行は不可とする。又紛失、忘れた場合は無効とする。

4. プログラム引換券 1 枚 500 円

<大会事務局> ※1～4 申込先

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304 号室

日本バトン協会関東支部 大会事務局

※質問・問い合わせは E-Mail にてお願いします。 E-Mail: kanto38@tbz.t-com.ne.jp

【振込先】郵便局 00130-8-359400 加入者名 日本バトン協会関東支部

※お申し込みがあった前売り入場券、プログラム引換券等は申込〆切後（5月21日以降）にレターパックプラスで発送致します。

5. 引率者(参加申込後、引率者用リボンを配布)

●参加者 10 人まで 団体引率責任者 1 名＋引率者 2 名

※選手が 10 人増えるごと引率者 1 名が増える。

※団体引率者にはプログラム 1 部進呈。

6. 写真撮影について

(1) 会場内での写真撮影は禁止とする。

(2) 業者による記念撮影は個人の申込制とする。

7. 課題曲 CD 及びその他の資料について

(1) 全日本選手権課題曲 CD 1 枚 2,200 円

(著作権法によりダビングは禁止されています。各団体責任者は選手 1 名につき 1 枚必ず購入して下さい)
一般社団法人日本バトン協会 HP 会員ページよりダウンロードもできます。

【関東 6 種目の中級・上級は選手権と同じ課題曲です】※曲名をご確認下さい。

(2) 【全国共通規定演技 2009 年改訂版】

DVD セット(レインボーマーチ 演技 DVD・振付集)5,500 円

CD1,100 円

※上記(1)(2)申込先 <一般社団法人 日本バトン協会事務局>

〒110-0033 東京都台東区花川戸 2-17-8 ハン六東京本店ビル 5 階

一般社団法人日本バトン協会事務局 TEL03-5830-7863 / FAX 03-5830-7864

E-mail: btaj_office@baton-jp.org

(3) 関東 6 種目初級課題曲 CD 1 枚 1,100 円(関東オリジナル課題曲)

【ソロトワール入門・関東オープン（キンダー部門）も同じ課題曲です】

関東バトントワーリングコンテスト演技内容の手引き 2017 年度改訂版 1 冊 1,100 円

※上記(3)申込は郵便局備え付けの青色郵便振込用紙にて申込してください。

通信欄に申込の品物・数・金額を明記し、合計金額を振込してください。着払いでの発送となります。